



報道関係各位
Skullcandy ニュースリリース

2015年3月23日

激しく動くほどフィットする
STICKY GEL 採用で最上級の装着感を実現
Skullcandy 初のスポーツライン 『METHOD』 新登場
2015年3月27日(金) 発売開始

ファッション性の高さや独自のサウンドコーデイングによりアメリカで絶大な人気を誇るヘッドホンメーカー Skullcandy Japan 合同会社(東京都渋谷区)は、同社初となる“動けば動くほど耳から落ちにくい”、“スポーツラインのイヤホン” 『METHOD』を3月27日(金)に新発売いたします。

本商品は、Skullcandy 初のスポーツラインとなるイヤホンで、スポーツシーンでの使用に特化し、特別に設計されたアイテムです。スポーツシーンにおいてユーザーがストレスを感じることをなく、脱落のしにくさに重きを置き、さらに耐久性や防滴性をも追求した、最上級の装着感を実現したイヤホンです。

■「STICKY GEL」を採用し、“動けば動くほど取れにくいイヤホン”へ

本商品の最大のポイントは、専門機関とのパートナーシップによって創りだされた「STICKY GEL」をイヤピースに採用していること。

従来のイヤチップは汗をかいて水分を含むと、摩擦が減って滑りやすくなるのが難点でした。しかし新開発の「STICKY GEL」は、湿気を含むと標準のジェルチップと比較して、グリップ力が約30%向上するという特性を持っておりつまり動きが激しさを増すほどにその性能を発揮する、まさにスポーツシーンに特化したイヤホンといえます。

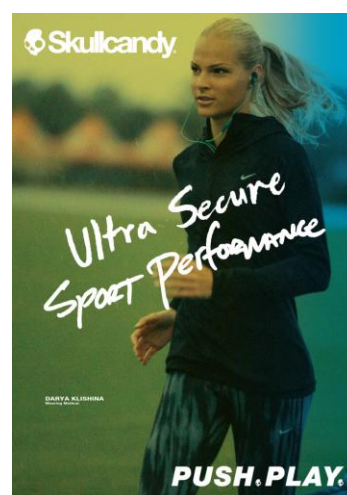
また、イヤピースを装着するノズル部は楕円形的设计になっており、耳穴に最適な挿入角度を実現する「OFF AXIS」テクノロジーによってさらなるフィット感を生み出しています。

なお、イヤジェルには化粧や日常よごれの付着を防ぎ、使用期間中の効果を持続させる特別なシリコン「PURECLEAN」を採用しています。さらに、ドライバーやリモコン部には水分に強い疎水性のナノコーティングを施し、全方向からの水しぶきにも強い耐性を実現しています。

また通常商品よりも左右の分岐点からユニットの長さが短くし、クリップなどの付属品にもこだわった、スポーツライフに欠かせないイヤホンとなることでしょう。

■DARYA KLISHINA 選手をモデルとして起用

Skullcandy はスポーツラインの商品モデルにロシア出身で女子陸上の DARYA KLISHINA 選手を起用しています。新しく Skullcandy のブランドアンバサダーとなった DARYA KLISHINA 選手は 2011 年、ヨーロッパ室内陸上選手権、ヨーロッパチーム選手権、ヨーロッパ U23 陸上選手権を立て続けに制覇し、今最も注目を集める陸上選手の一人です。その実力もさることながら、「ロシアの最もセクシーな女性アスリート」として日本でも人気が高く本商品の理想的な使用シーンを表現するためにベストなモデルと言えます。



■商品名：『METHOD(メソッド)』

スポーツシーンにおいて最高のパフォーマンスを実現する装着感抜群のイヤホン

■特徴：

- 「STICKY GEL」採用で動くほどフィットする
- 「PURECLEAN」イヤークッション
- 「OFF-AXIS」テクノロジー

■価格：4,980 円(税込)

■発売日：3 月 27 日(金)

■カラー展開：BlackGray、HotBlueGray、HotYellowGray

■同梱品：本体、取扱説明書、キャリーングポーチ、ラバーバンド、クリップ

■ドライバー：9mm

■感度：95 dB(1mh/500Hz)

■インピーダンス：17Ω

■周波数特性：20hz-20khz

■コード長：1.2m

■プラグ：L 型プラグ

METHOD



<同時発売>

■商品名：『CHOPS BUD(チョップス バッド)』

Skullcandy スポーツラインのエントリーモデル 耳かけタイプのイヤホン

■特徴：

- 「SUPREME SOUND」採用で最高の音バランスを実現
- 人間工学に基づくフィット感
- 耐久性優れた設計

CHOPS BUD

■価格：2,480 円(税込)

■発売日：3 月 27 日(金)

■カラー展開：BlackBlack、HotPinkBlack、HotYellowBlack、HotBlueBlack

■同梱品：本体、取扱説明書

■ドライバー：15mm

■周波数特性：20 Hz-20khz

■コード長：1.2m



【Skullcandy とは】

スカルクランディーは、アメリカ発祥で Facebook にて 200 万人以上のフォロワーをもつ、**本国にて売上 No.1 のヘッドホンブランド**です。“スカル”をモチーフにしたデザインアイデンティティとともに、音質に関しても強いこだわりを持っています。その現れといえるのが、スカルクランディー独自のサウンドコーデインイト「スプリーム・サウンド」です。

《音の 3 要素を追求したスプリーム・サウンド》

音楽をよりよく楽しむためには、「ベース」「ハイ」「ヴォーカル」という、3 つの要素が重要だとスカルクランディーでは考えています。低域をブーストすると迫力は増しますが、ブーミーな低域は音楽の心地よさを妨げてしまいます。一方、「ハイ」を強調したサウンドも、一見メリハリが良さそうに感じますが、すぐに聴き疲れしてしまいます。スカルクランディーでは、「スプリーム・サウンド」というポリシーに基づき、ディープでフォーカス感の高い低域と伸びやかで美しい高域によって、聴き心地よい“美しいサウンド”を作り上げています。

しかしながら、これらはあくまでも「ヴォーカル」やメイン楽器などのすばらしさを活かすためのもの。音楽にとって最も重要な中域を重視し、音楽性の高い、生き生きとしたヴォーカルを、「スプリーム・サウンド」によって作り上げています。

《オリジナルドライバーによって生み出されたハイクオリティとハイクストパフォーマンス》

音質にこだわりを持つスカルクランディーが、「スプリーム・サウンド」を実現するために到達したのは、オリジナルドライバーの開発でした。いまや多くのヘッドホンブランドが OEM メーカーからドライバーの供給を受けているなか、スカルクランディーでは、自社の R&D 部門を設立してオリジナルドライバーの開発に着手。振動板の形状からコイルの仕様、バックキャビネットのデザイン等に特徴のある、「REX40」という斬新なサウンドデザインを持つドライバーを作り上げました。

スカルクランディーのヘッドフォンは、音楽の分野ではもちろんのこと、NBA、NFL 等のアメリカ4大メジャースポーツをはじめとするハイエンドユーザーから、スノーボードやサーフィンといったアクションスポーツまで、様々シーンにご使用頂いております。また、数多くのアーティストやブランドとのコラボレーションによりファッションアイテムとしても活用頂けます。

【会社概要】

- 会社名: Skullcandy Japan 合同会社
- 住所: 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-17-11 パークサイドオーサキ 2F
- 電話番号: 03.6418.7945
- URL: <http://jp.skullcandy.com/>
- Instagram: <https://instagram.com/skullcandyjapan>
- Facebook: <http://www.facebook.com/Skullcandy>